



菊地 貞一 議員 (共産)

ものづくりの灯を守るため、機械リースなどの固定費補助と中小企業基本条例の制定を

①区内に営業所を置く大企業に対し、下請単価の一方的な切り下げ発注を是正するよう申し入れては。②業者のネットワークが崩壊していることに対する考えは。③ものづくりの灯を守るために、固定費補助が必要と考えるがいかがか。④経済産業省は中小企業の機械リース代等の支払い猶予に応じるよう社団法人リース事業協会に到達しているが、これを中小企業製造業者に広報し、事業者と共にリース会社と交渉を行うよう求めるがいかがか。⑤中小企業振興基本条例の制定が急務と考えるがいかがか。⑥すべての中小企業を対象にした悉皆調査を早急に行うべきでは。

更なる税金投入でごりおしす大崎駅周辺の再開発計画はやめよ

①再開発組合から提出された当初計画の妥当性をどのようにに積算し、確認するのか。当初計画を精査した責任の所在はどこにあるのか。②北品川五丁目地区開発の補助率引き上げもあり得るのか。③大崎駅西口南地区の補助率をどこまで引き上げるのか。④補助率アップの基準と目的は。区の胸先だけで補助率上限まで自由裁量ということなのか。⑤大崎駅西口中地区開発の教訓は、南地区や北品川地区の開発にどのように生かされるのか。また、事業見直しについては。⑥認可された当初計画と内容を異にするものは認可を取り消し、一から妥当性を確認すべきでは。⑦税金は生活に根差したまちづくりに活用すべきで、再開発の税金投入をやめるべきでは。

①再開発組合から提出された当初計画の妥当性をどのようにに積算し、確認するのか。当初計画を精査した責任の所在はどこにあるのか。②北品川五丁目地区開発の補助率引き上げもあり得るのか。③大崎駅西口南地区の補助率をどこまで引き上げるのか。④補助率アップの基準と目的は。区の胸先だけで補助率上限まで自由裁量ということなのか。⑤大崎駅西口中地区開発の教訓は、南地区や北品川地区の開発にどのように生かされるのか。また、事業見直しについては。⑥認可された当初計画と内容を異にするものは認可を取り消し、一から妥当性を確認すべきでは。⑦税金は生活に根差したまちづくりに活用すべきで、再開発の税金投入をやめるべきでは。

①再開発組合から提出された当初計画の妥当性をどのようにに積算し、確認するのか。当初計画を精査した責任の所在はどこにあるのか。②北品川五丁目地区開発の補助率引き上げもあり得るのか。③大崎駅西口南地区の補助率をどこまで引き上げるのか。④補助率アップの基準と目的は。区の胸先だけで補助率上限まで自由裁量ということなのか。⑤大崎駅西口中地区開発の教訓は、南地区や北品川地区の開発にどのように生かされるのか。また、事業見直しについては。⑥認可された当初計画と内容を異にするものは認可を取り消し、一から妥当性を確認すべきでは。⑦税金は生活に根差したまちづくりに活用すべきで、再開発の税金投入をやめるべきでは。

事が審査することと定められている。②事業費に占める補助額の割合は当初と同程度の数値だ。③補助制度の限度内で再審査を行った上で、若干この割合を引き上げる予定だ。④公開空地などの地域貢献施設を精査し、評価することを通して算定するものであり、自由裁量で定めるものではない。⑤再開発事業そのものは健全に成功しており、得られる教訓は特にない。景況の変化を踏まえて事業費を見直しているの、事業は順調に進むものと考えている。⑥事業計画の変更が生じる場合、市街地再開発組合は都知事の変更を受け直すものではない。⑦まちづくりにさまざまな行政分野があり、バランスを図りながら行政運営を行っているものだ。



若林 広毅 議員 (公明)

子宮頸がん予防ワクチン接種の公費負担、助成制度の創設について

①ワクチン接種が推奨される11〜14歳の女子中学生を中心に、多くの女性がためらわずワクチン接種できるように、公費負担や助成制度の創設を。区長 ①予防啓発や検診受診率の向上に取り組むとともに、ワクチンについては、効果的な対策を早急に検討する。

くらしも景気も壊す消費税増税に区長として反対を

①消費税の増税が区民の生活などに与える影響は。②大企業減税の穴埋めに消費税増税という動きは、財政再建にも福祉向上にも役立たない。区長の見解は。③区民生活に深刻な打撃となる消費税増税に反対を表明し、国に中止を働きかけるべきでは。

区長

①消費税の増税が区民の生活などに与える影響は。②大企業減税の穴埋めに消費税増税という動きは、財政再建にも福祉向上にも役立たない。区長の見解は。③区民生活に深刻な打撃となる消費税増税に反対を表明し、国に中止を働きかけるべきでは。

①消費税の増税が区民の生活などに与える影響は。②大企業減税の穴埋めに消費税増税という動きは、財政再建にも福祉向上にも役立たない。区長の見解は。③区民生活に深刻な打撃となる消費税増税に反対を表明し、国に中止を働きかけるべきでは。

①消費税の増税が区民の生活などに与える影響は。②大企業減税の穴埋めに消費税増税という動きは、財政再建にも福祉向上にも役立たない。区長の見解は。③区民生活に深刻な打撃となる消費税増税に反対を表明し、国に中止を働きかけるべきでは。

物を貸し出す検討を進めると伺った。実施の見通し等は。子ども未来事業部長 ①保護者の就労の状況に応じた多様な施策を実施する。②定員拡大を行うなど、今年の待機児童数は66人とほぼ半減することができ、6月までに14人の方が認可保育園に入園された。③パートタイム労働者の受け皿を整備するもので、区では既に短時間就労対応型保育室を3か所で実施している。④保育の質を確保するため区独自の統一基準等が必要となるので、難しい。⑤支払い回数については、改善を検討する。⑥10件を超える問い合わせがあり、区有施設や民間施設の利用を視野に検討を進めている。⑦すべての保育園で、保育課程の編成や児童保育要録の作成が義務づけられたなどだ。⑧方針が示されたばかりで、対象となる土地や建物等は具体的に示されていない。

保育園の待機児童対策について

①今後の待機児童対策の取り組みなどは。②今年度の対策の成果と待機児童となった家庭の状況は。③都は定期利用保育事業を創設する計画だが、事業の内容等は。④認可外保育所などを利用する方に対し、保育料の助成を行って。⑤認証認可保育料の助成について利用者の立場に立った方策を。⑥保育ママ制度の応募状況と、今後の展開は。⑦国の保育所保育指針が改定され、新たに加わった業務等は。⑧国は未利用の土地や建

介護など高齢者支援の拡充について

①特別養護老人ホーム整備について、敷地や財政負担の壁をどう打ち破るのか。②施設における介護の自身の見直しについて所見を伺う。③いきいき脳の健康教室の成果について、全体的な評価等は。④生涯学習への活用など学習療法のすそ野を広げることについて所見は。

①特別養護老人ホーム整備について、敷地や財政負担の壁をどう打ち破るのか。②施設における介護の自身の見直しについて所見を伺う。③いきいき脳の健康教室の成果について、全体的な評価等は。④生涯学習への活用など学習療法のすそ野を広げることについて所見は。

①特別養護老人ホーム整備について、敷地や財政負担の壁をどう打ち破るのか。②施設における介護の自身の見直しについて所見を伺う。③いきいき脳の健康教室の成果について、全体的な評価等は。④生涯学習への活用など学習療法のすそ野を広げることについて所見は。

踏まえ、利用者のサービスの質の向上に取り組んでいる。③6か所で開催しており、いずれの会場も参加者の満足度が高い。④講座修了後も学習を継続できる仕組みづくりなどについて検討していく。

目黒川など水辺活用による都市再生戦略について

①水辺資源をネットワーク化すると同時に、広域的な視野も入れた水辺の活用による都市再生戦略を構築することについて所見を伺う。

都市環境事業部長

①観光の面で、大田区との連携や運河の活用については運河ネットワーク推進地区に指定されている中央区と港区、江東区との連携を現在行っている。

①観光の面で、大田区との連携や運河の活用については運河ネットワーク推進地区に指定されている中央区と港区、江東区との連携を現在行っている。

①観光の面で、大田区との連携や運河の活用については運河ネットワーク推進地区に指定されている中央区と港区、江東区との連携を現在行っている。

財政の見える化について

①新地方公会計制度に基づき公表した、20年度の財務4表から見た財政状況は。②現行の単式簿記・現金主義会計の長所と短所は。③複式簿記・発生主義会計の長所と短所は。④財政の見える化に向けた取り組みを伺う。

企画部長

①貸借対照表は、負債よりも基金や現金等が上回っており、公共施設は将来世代による負担の心配がないこと等がわかるなどだ。②現金や預金の移動が把握しやすくない反面、それ以外の資産の把握が困難だ。③将来の負担と経済的便益、真の行政コストと資産の正確な把握が容易だ。④区の財政をわかりやすく区民に公表し、理解を深めていただくように努める。

採択し、報告を求めた請願について

平成22年第1回定例会で採択し、区長に報告を求めた請願について、次のとおり報告があったので、お知らせいたします。

点字ディスプレイの給付対象拡大を求める請願

点字ディスプレイを含む日常生活用具の給付は、日常生活用具等検討会を設置し、給付に係る用具の選定等について定めています。単一の視覚障害者への給付に関しては、平成22年度の日常生活用具検討会に諮り、検討手続きを進めていくこととしています。こうした手続を踏まえて、必要な方への支援を進めるために、一人ひとりの生活への適応性を確認し、適正な給付となるよう努めてまいります。